



ねむのき 7月号



2019. 6. 28
高松市立塩江小学校

水の張られた田んぼに若苗が整然と並ぶ季節となりました。学校を囲む山々もひと雨ごとに色を深めています。1学期もあと3週間で終わろうとしています。これまで、学習参観、運動会、あいさつ運動等いろいろな教育活動にご協力いただきましてありがとうございます。おかげで、塩江小学校の69名の子どもたちはそれぞれの個性を輝かせながら成長しています。

19日から長い夏休みに入ります。個人懇談で話し合われたことなどを参考にご家庭でも充実した日々を送ることができるようご支援、ご協力よろしく願いいたします。

【今、学校で】

【小中合同の取組】

今年度から、小学校の児童会と中学校の生徒会が話し合い、協力して活動する取組を始めています。運動会では、これまでそれぞれに設定していた運動会テーマを児童会と生徒会が話し合い、小中共通のものとししました。また、あいさつ運動はみんなに笑顔で挨拶をしてもらうためにはどうすればよいかを話し合い、昨年度中学校の生徒会が中心に行っていたハイタッチを行うことにしました。児童会、生徒会の役員がぴかちゃんやおはッピーの着ぐるみを着て、ハイタッチのあいさつ運動を盛り上げました。これからも、小学生と中学生が同じ校舎で学んでいるメリットを生かした自発的、自治的な活動を推進していけたらと思っています。



児童会・生徒会の話し合い



運動会選手宣誓



あいさつ運動

【読書活動】

6月17日～22日は読書週間でした。本に親しんでもらうため読書タイム、読み聞かせ読書パズル等々の様々な取組をしました。脳科学者の茂木健一郎さんは、「読書は、言葉をとおして想像力を育んだり、遠い世界に思いを馳せたりしますから、抽象的な思考能力を高めるには非常にいいんです。」と述べています。

しかしながら、スマートフォンの普及や、それを活用したSNS等コミュニケーションツールの多様化等、子どもを取り巻く情報環境が大きな変化を見せており、これらは子どもの読書環境にも大きな影響を与えている可能性があります。ご家庭でも、家族ぐるみで本に親しむ取組をして頂けたら幸いです。



読み聞かせ

【お知らせ】

【保健の先生の交替】

石川由紀子先生が産前休暇に入り、お休みをするため保健の先生が替わります。新しい保健の先生は、木村弘子先生です。よろしく願いいたします。

